



令和 9 年度
新潟大学経済科学部
社会人特別選抜学生募集要項

新潟大学経済科学部

新潟大学志願者への入学検定料免除について

新潟大学では、災害等の被災者の経済的負担を軽減し、進学機会の確保を図るため、入学検定料免除の特別措置を行います。免除の対象となる災害及び被災地域など、免除に関する詳細については、新潟大学ホームページ「受験生特設サイト」→「入試情報」→「被災した学生への特別措置」→「新潟大学志願者への入学検定料免除について」をご覧ください。



受験生特設サイト <https://www.niigata-u.ac.jp/examinee/>

不測の事態等が発生した場合の諸連絡

不測の事態等により、本募集要項の内容に変更が生じた場合には、次のホームページ等により周知しますので、出願前や受験前は特にご注意願います。



新潟大学経済科学部ホームページ
<https://www.econ.niigata-u.ac.jp/>

出願等に関する問合せ先

新潟大学経済科学部学務係
〒950-2181 新潟市西区五十嵐 2 の町 8050 番地
電話 (025) 262-6284 E-mail toki@econ.niigata-u.ac.jp

新潟大学経済科学部の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

教育内容・特色

経済科学部は、人文社会科学全体を視野に入れた経済学・経営学の学修の拡大・深化と、課題探究能力の育成により、急速に変化しつつある現代社会において、地域社会の着実な発展に貢献しうる人材を育成します。

これを実現する教育体系として、経済科学部は、従来型の経済学・経営学の2つの分野に加え、日本を含む東アジア地域を中心にグローバルな課題の解決に取り組む人材の育成を目指す「学際日本学プログラム」、地域の実際の課題の解決を多様なステークホルダーと協働しながら主導・実行できる人材の育成を目指す「地域リーダープログラム」の2プログラムを新設し、合計4つのプログラムを編成します。

求める学生像

【経済科学部の求める人物像】

経済科学部では、本学の理念「自律と創生」に基づき、経済学・経営学を中心とする人文社会科学分野の幅広い学識に裏打ちされた課題探究能力をもって、地域社会の着実な発展に貢献することのできる人材の育成を目指し、この目標を実現するに相応しい能力を備えた人物を受け入れます。

1. 経済学・経営学を中心に人文社会科学分野を幅広く学び、地域社会の着実な発展に貢献することを望む人
2. 課題を発見し、その解決のために必要な知識・技能を主体的に学修することができる人
3. 課題に取り組むために他者とすすんで協働する態度をもった人
4. 高等学校教育全般にわたる基礎学力を有するとともに、大学で学修をいっそう深化・拡大することを望む人
5. 高校卒業程度の基礎学力を有し、国語・英語の文章読解力および数学的・論理的思考力を備えている人

【各プログラムの求める人物像】

経済科学部は、所属するプログラムを2年次進級時に決定する「レイト・スペシャリゼーション」の体制をとっています。入学時にはプログラム希望は問いませんが、受験者はのちに所属することになるプログラムについてもおおまかに理解していることを望みます。4つのプログラムはそれぞれ人材育成目標、ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）を備えており、それに対応したアドミッション・ポリシーを持っています。以下に経済科学部を構成する4つのプログラムの求める人物像を示します。

経済学プログラムの求める人物像

- ・ 社会の多様な問題に強い関心を持ち、課題に向かって主体的に行動できる人
- ・ 経済学の確かな専門知識を身に付けたいと考えている人
- ・ 文系・理系という枠組みを超え、幅広い教養を身に付けたいと考えている人
- ・ 多様性を受け入れ、地域社会や国際社会で活躍する意欲を持っている人

経営学プログラムの求める人物像

- ・ 経営学に関する確かな専門知識および理論を身に付けたい人
- ・ 企業や公的機関といった組織の行動原理について高い関心を有する人
- ・ 総合大学の利点を活かして、経営学のみならず、学際的・国際的視野で幅広い知識を身に付けたい人
- ・ 経営学に関する専門能力を活用して企業や公的機関で活躍したい人
- ・ 国税専門官、税理士、公認会計士といった専門職を志す人

学際日本学プログラムの求める人物像

- ・ 人文社会科学の複数の学問領域を身に付け、日本とアジアが直面する問題を多角的に考えることを望む人
- ・ グローバルな視点から、自らの考えを積極的に発信することを望む人
- ・ 様々な人と「ともに学ぶ」ことを通じて、他者に開かれた粘り強い対話力を身に付けることを望む人

地域リーダープログラムの求める人物像

- ・ 経済学・経営学だけでなく人文社会科学分野の専門知識を身に付け、地域が直面する課題に取り組むことを望む人
- ・ あらゆる物事に対して自律的に取り組む意欲を持つ人
- ・ 社会的課題の解決に高い興味関心を有し、ひいては地域社会を変革するための強い意欲を持つ人

入学者選抜方針

高等学校教育全般にわたる基礎学力を有するとともに、大学で学修をいっそう深化・拡大することを望む人を対象とします。入学試験では、高等学校の学習一般を前提とし、特に経済・社会に関する諸問題について、論理的思考能力および日本語の理解力・表現力を評価する総合問題を課し、出願書類の審査と総合して判定します。

1 趣旨

生涯教育、成人教育の重要性が各方面において強調されておりますが、経済科学部においてもその一環として、社会人教育を行うことにしております。

そのため、社会人としてある程度の経験をもち、明確な勉学の目的をもつ者に対して、一般選抜とは別に、社会人特別選抜を次の要領で実施します。ただし、入学後の教育課程の履修については、特別の措置を行わず、一般の学生と同じ取り扱いとなります。

2 募集人員

学部学科	募集人員
経済科学部 総合経済学科	若干人

3 出願資格

令和9年4月1日現在において23歳に達し、社会人の経験を5年以上有する者で、次のいずれかに該当するもの。

- (1) 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- (3) 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
 - ① 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣が指定したもの
 - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ③ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - ④ 文部科学大臣の指定した者
 - ⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(廃止前の大学入学資格検定規程(昭和26年文部省令第13号)による大学入学資格検定に合格した者を含む。)

4 出願期間

令和8年11月2日（月）から11月5日（木）まで（必着）

出願書類の提出は、郵送に限ります。必ず「書留速達」にしてください。

(注) 出願期間後に到着したものは受理しません。ただし、11月3日（火）以前の発信局（日本国内）消印のある書留速達郵便に限り、期間後に到着した場合でも受理します。

5 出願手続

(1) 出願方法

志願者は、次の(3)の出願書類等を取りそろえ、新潟大学経済科学部ホームページ（<https://www.econ.niigata-u.ac.jp/>）から「出願書類提出用封筒宛名」をA4カラー印刷のうえ、必要事項を記入し、市販の角型2号封筒（240mm×332mm）に貼ったものを使用し、(2)の出願書類等提出先に郵送（書留速達）により提出してください。

出願書類の記入に当たっては、「13 注意事項」の(1)出願書類の作成及び提出上の注意を参照してください。

(2) 出願書類等提出先

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地

新潟大学経済科学部学務係

電話（025）262-6284

(3) 出願書類等

出 願 書 類 等	摘 要
①入学志願票	経済科学部ホームページ掲載の所定の様式を印刷のうえ、必要事項を記入してください。検定料納入フォームの自動返信メールに記載された「検定料納入の整理番号」を所定欄に記入してください。
②受験票 写真票	経済科学部ホームページ掲載の所定の様式を印刷のうえ、必要事項を記入してください。写真は、縦4センチ×横3センチ、上半身、無帽、正面向きのもので、出願前3か月以内に撮影したものとし、受験票及び写真票の所定欄に貼ってください。 ただし、受験時に眼鏡を使用する者は、眼鏡をかけて撮影してください。
③履歴書 志願理由書	経済科学部ホームページ掲載の所定の様式を印刷のうえ、必要事項を記入してください。
④検定料 17,000円	出願書類の準備を終えたら、以下のフォームに回答して検定料を納入してください。納入手続きの詳細は、検定料納入フォームの自動返信メールを確認してください。 「検定料納入フォーム」 （ https://forms.office.com/r/Z6EyE16VjT ）  ※振込手数料は志願者負担となります。金額は金融機関で確認してください。 ※検定料の振込は、令和8年10月23日（金）から11月5日（木）〔15:00〕までの期間内に行ってください。 ※振込の際のご依頼人名は、検定料納入フォームの自動返信メールで指定されたものを使用してください。 ※検定料納入の整理番号は、入学志願票の所定欄にも記入してください。

⑤調査書	文部科学省所定の様式により出身学校長が作成し、厳封したものとします。 ただし、次の者については、調査書に代えて以下の書類を提出してください。 なお、被災その他の事情により調査書等が得られない場合には、経済科学部学務係まで相談してください。 経済科学部学務係 電話(025)262-6284 1) 卒業後多年経過したため、出身学校長が作成できない者 卒業証明書を提出してください。 出身学校から、調査書が作成できない旨の文書が発行されている場合は併せて提出してください。 2) 高等学校卒業程度認定試験合格者（合格見込みの者を含みます）及び大学入学資格検定合格者 合格成績証明書（又は、合格見込成績証明書）を提出してください。 高等学校に在学したことのある者は、在学期間中の調査書又は成績証明書を併せて提出してください。 なお、一部の科目を高等学校で修得し免除された者は、在学期間中の調査書又は成績証明書も提出してください。 ※ 令和8年度第2回高等学校卒業程度認定試験に出願している者は、経済科学部学務係に問い合わせの上、同係の指示する書類を出願時に提出してください。
⑥返信用封筒	経済科学部ホームページ掲載の「返信用封筒表紙」をカラー印刷のうえ、郵便番号、住所及び氏名を記入し、市販の長形3号封筒（120mm × 235mm）の表面に貼ったものに、郵便切手410円分を貼って提出してください。
⑦あて名票	経済科学部ホームページ掲載の所定の様式を印刷のうえ、郵便番号、住所及び氏名を記入し提出してください。

6 入学者選抜の方法

大学入学共通テストを免除し、総合問題（100点満点）及び出願書類の審査を総合して行います。

7 試験期日及び時間割

区 分	科 目	試 験 期 日	時 間
経済科学部 総合経済学科	総合問題	令和8年11月21日（土）	9:00～10:30

8 試験場

新潟大学人文社会科学系棟〔新潟市西区五十嵐2の町8050番地〕

9 合格者発表

令和8年12月17日（木）午前10時に合格者の受験番号を合格発表Webサイト（<https://www.gouhi.com/niigata-u/>）に掲載するとともに、合格者には速達郵便で合格通知書等を送付します。



なお、ホームページへの掲載は、情報提供の一環として行うものですので、必ず合格通知書で確認してください。

可否に関する電話等による問い合わせには、一切応じません。

10 入学手続等

入学手続の概要は、次のとおりです。その詳細については、合格者に2月上旬に発送予定の「入学手続案内」により通知します。

(1) 入学手続期間及び手続方法

令和9年2月16日（火）から2月17日（水）までの期間に郵送（必着）により手続を行ってください。

2月17日（水）までに入学手続を完了しない場合は、入学辞退者として取り扱います。

(2) 入学手続時に必要な書類等

- ① 入学料 282,000円（予定額）
- ② 本学受験票
- ③ その他の書類「入学手続案内」送付の際に通知します。

11 授業料

年額 535,800円（前期分 267,900円、後期分 267,900円）〔予定額〕

（注1）授業料は、入学後、口座引き落としにより納付していただく予定です。

（注2）授業料の納付方法の詳細については、合格者に別途通知します。

（注3）在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

12 障がい等を有する入学志願者の事前相談

障がい等を有する入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を希望する者は、次により本学と相談してください。

(1) 相談の期限

令和8年10月2日（金）までとします。

ただし、事前の準備を必要とする場合がありますので、できる限り早い時期に相談してください。

なお、相談の期限後に、配慮が必要となった者は、至急連絡先に問い合わせてください。

(2) 相談の方法

申請書（所定用紙）を請求の上、医師の診断書等必要書類を添付し、提出してください。必要な場合は、本学において志願者及び関係者等と面談を行います。

(3) 連絡先・申請書請求先

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地

新潟大学経済科学部学務係

電話（025）262-6284

13 注意事項

(1) 出願書類の作成及び提出上の注意

- ① 提出書類に記載事項の記入もれその他不備のある場合は、出願書類を受理しないことがあります。
- ② 出願書類提出後は、出願書類の返却及び「連絡先」以外の記載事項の変更を認めません。
- ③ 検定料振込み後、出願期間内に提出しなかった場合は、当該検定料（17,000円）を返還します。検定料の返還については、下記をご参照ください。
<https://www.niigata-u.ac.jp/admissions/return-fee/>
なお、返還対象となった日から5年以内に返還の申し出がない場合は、返還請求を辞退したものとさせていただきます。
- ④ 出願書類は、黒のボールペンを用いて楷書で記入してください。数字は算用数字で記入してください。
- ⑤ 出願書類に虚偽の記載内容があった場合は、入学後であっても入学の許可を取り消すことがあります。
- ⑥ 入学志願票と受験票の内容が異なっている場合は、入学志願票の記載事項を正として取り扱います。
- ⑦ 外国語で作成された書類には、日本語による訳文を添付してください。

(2) 受験に際しての注意事項

- ① 受験の際は、「新潟大学経済科学部社会人特別選抜受験票」を携帯してください。
- ② 筆記試験の筆記用具等は、黒鉛筆（シャープペンシルを含む）、鉛筆キャップ、鉛筆削り（電動式を除く）、消しゴムとし、それ以外は使用できません。
- ③ 時計の使用は、計時機能だけのものに限りです。辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、キッチンタイマーや学習タイマーは使用できません。
- ④ 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以後の受験はできなくなります。また、受験したすべての教科・科目の成績を無効とします。なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

ア 志願票、受験票・写真票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（受験票・写真票に本人以外の写真を使用することや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。）をすること。

イ カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。

ウ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。

エ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。

オ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。

カ 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。

キ 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。

ク 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。

※イヤホンについては、耳に装着していれば使用しているものとします。（病気・負傷や障害等により、試験時間中、補聴器を使用したい場合は、9ページ「12 障がい等を有する入学志願者の事前相談」を参照してください。）

ケ 「解答やめ。筆記用具を置いて問題冊子を閉じてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

上記以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱い、上記と同様です。

ア 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。

イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。

- ウ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- エ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- オ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- カ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

⑤ その他受験に際しての詳細は、11月6日（金）に発送する「受験案内」を熟読してください。

14 入試情報の開示

令和9年度社会人特別選抜の成績開示申請については、新潟大学ホームページ「受験生特設サイト」→「入試情報」→「入試情報の提供・開示」→「受験者本人の試験成績」をご覧ください。

受験生特設サイト <https://www.niigata-u.ac.jp/examinee/>

15 入学者選抜に用いた個人情報の取扱い

- (1) 出願に当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学者選抜方法等における調査・研究、分析及び④これらに付随する業務を行うために利用します。
- (2) 入学者選抜に用いた試験成績の個人情報は、入学者選抜方法等における調査・研究、分析を行うために利用します。
- (3) 出願に当たってお知らせいただいた個人情報及び入試成績は、合格者のみ入学手続関係（入学料、授業料等）、教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金申請等）に関する業務を行うために利用します。

なお、個人情報のうち、合格者の氏名及び住所については、本学の同窓会及び後援会からの連絡を行うために利用する場合があります。

社会人特別選抜 志願者・受験者・合格者・入学者数

<経済科学部 総合経済学科>

年 度	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	備 考
令和6年度	若干人	0	0	0	0	
令和7年度	若干人	0	0	0	0	
令和8年度	若干人	0	0	0	0	

令和9年度 新潟大学経済科学部社会人特別選抜志願票

			※受験番号		
フリガナ				性別	志望学部学科
氏名				男・女	経済科学部 総合経済学科
生年月日	(西暦) 年 月 日 (満 歳)				
連絡先	住所 〒				
	電話番号 — —				
	携帯電話 — —				
	E-mailアドレス @				

※試験区分	※性別	※合格状況	※辞退状況	※高校卒業年
083	1 2	4	5	

※高校コード等	
※高校コード	
※高校所在地コード	
※生年月日	

検定料納入の整理番号

出願資格	高等学校等卒業者	
	<出身学校>	
	フリガナ	都道府県 立
		中等教育学校 高等学校 科
	昭和・平成 年 月 日卒業	
	出身学校電話番号 — —	
	高等学校卒業者以外(該当事項について記入してください。)	
	高等学校卒業程度認定試験	
	又は 年 月資格取得	
	大学入学資格検定	
その他		
学校等名〔 〕		
修了等年月〔 年 月修了〕		

- (注意)
- ※印欄は記入しないでください。
 - 年齢は、令和9年4月1日現在の満年齢を記入してください。
 - 出願後、「連絡先」に変更が生じた場合は、速やかに経済科学部学務係へ連絡してください。
 - 「連絡先」は緊急の際に必要としますので、記入してください。
 - E-mailアドレスは、わかりやすく丁寧に記入してください。わかりにくいと思われる文字や数字には、適宜フリガナを振ってください。
- ゼロ オー オー イチ エル アンダーバー ハイフン
- 【例】0(数字)とo(英小文字)とO(英大文字)、1(数字)とl(英小文字)、_ と -
- 検定料納入の整理番号は、検定料納入フォームの自動返信メールを確認してください。

令和9年度 新潟大学経済科学部
社会人特別選抜受験票

※受験番号	
志望学部	経済科学部
志望学科	総合経済学科
氏名	男女
生年月日	(西暦) 年 月 日 (満 歳)

写真貼付

写真は上半身、無帽、
正面向きとし、出願
前3カ月以内に撮影
したものを裏全面糊
付けして貼ってくだ
さい。
(縦4cm×横3cm)

受験の際は、本票を必ず携帯してください。

切り離さないでください

令和9年度 新潟大学経済科学部
社会人特別選抜写真票

写真貼付

上の受験票の写真と
同じものを貼ってく
ださい。
(縦4cm×横3cm)

※受験番号	
志望学部	経済科学部
志望学科	総合経済学科
氏名	男女
生年月日	(西暦) 年 月 日 (満 歳)

切り離さないでください

受験番号	※
------	---

令和9年度 新潟大学経済学部社会人特別選抜履歴書

フリガナ		性 別
氏 名		男 ・ 女
生年月日	昭和 平成	年 月 日生(満 歳)

年	月	学 歴
		中等教育学校卒業 高等学校卒業
		大学入学資格検定(高等学校卒業程度認定試験)合格
年	月	職 歴

〔注意〕 1 ※印欄は記入しないでください。
2 年齢は、令和9年4月1日現在の満年齢を記入してください。
3 すべての職歴を正確に記入してください。

郵便切手
を貼って
ください。

9

5

0

-

2

1

8

1

新潟市西区五十嵐二の町八〇五〇番地

新潟大学経済科学部学務係 御中

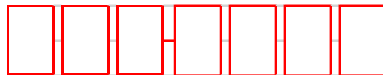
書留速達

「社会人特別選抜願書在中」
(出願書類等提出用封筒)

志望学部		経済科学部総合経済学科	
志願者	住所	〒 -	
	氏名		

速達

郵便切手
410円分を
貼ってください。



「社会人特別選抜受験票在中」
(返信用封筒)

殿

※

あて名票

- * 本学から入試に関する通知を送付するために使用します。
- * 黒のボールペンを用いて、楷書で丁寧に記入してください。

〒 - 様	〒 - 様
〒 - 様	〒 - 様